

タクマ健康保険組合

タクマ健康保険組合は7月18日の組合会で、令和6年度決算案を審議し原案通り可決しました。

■ 経常収支は2年連続で赤字

令和6年度決算は、収入面では保険料収入が13億3,129万円と前年度比で8.5%増加しました。また、調整保険料収入が2,030万円、繰入金金が2億円、国庫補助金収入が2,379万円、財政調整事業交付金1,208万円、雑収入1,145万円となり、総収入は15億9,940万円となりました。(経常収入13億4,319万円)。

一方、支出面では保険給付費が前年度比11.6%増加の6億2,899万円となったほか、高齢者納付金等の合計が7億6,734万円、保健事業費は3,016万円、財政調整事業拠出金は2,026万円となり、支出総額は14億6,767万円となりました

(経常支出14億4,740万円)。

被保険者数の増加などにもない保険料収入は増加したものの、保険給付費が右肩上がり増加しているほか、高齢者医療費の増加にもない高齢者納付金も上昇傾向にあることも影響し、経常損失は1億4,200万円と2年連続で1億円を超える経常赤字となりました。

また、介護保険では保険料収入は1億7,321万円、繰越金900万円など、収入合計が1億8,222万円に対し、支出合計は1億6,658万円となりました。

令和6年度収入支出決算概要表(単位:千円)

(一般保険)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
健康保険収入	1,331,292	事務費	19,444
調整保険収入	20,300	法定給付費	611,679
繰越金		付加給付費	17,317
繰入金	200,000	保険給付計	628,996
国庫補助金	23,797	前期高齢者納付金	432,892
出産育児交付金	484	後期高齢者支援金	334,454
財政調整事業交付金	12,080	病床転換支援金	
雑収入	11,450	退職者給付拠出金	
		納付金計	767,346
		保健事業費	30,164
		財政調整事業拠出金	20,261
		その他	1,463
計	1,599,403	計	1,467,674
経常収入	1,343,196	経常支出	1,447,402
		経常収支	-104,206

(介護保険)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
介護保険収入	173,216	介護納付金	166,490
繰越金	9,000	介護保険料還付金	96
繰入金	12	積立金	
雑収入			
計	182,228	計	166,586



■ 被扶養者の特定健診のお願い

特定健診とは40歳～74歳を対象とし、メタボリックシンドロームに着目した「健診」によって生活習慣病のリスクを早期に発見する検診です。

従業員(被保険者)の方は毎年、会社の定期健康診断に合わせて実施されています。一方、被扶養者の特定健診実施は健康保険組合に義務付けられており、当健保組合では35歳以上の被扶養者に健診の案内をお送りしています。

昨年度の当健保組合における被扶養者の受診率は35%程度と、全国平均と比べて低く、これが高齢者納付金の負担増の一因となっています。

まだ、受診されていない場合は健康状態の把握、疾病の早期発見等のメリットがありますので、是非とも受診していただくようお願いいたします。

